

平成28年度12月補正予算(No. 2)の概要

国の補正予算（一億総活躍社会の実現の加速など）による国庫支出金を活用した学校教育施設の整備や社会福祉施設等の防犯対策などの経費、児童クラブの待機児童対策として定員拡大を図る整備費、児童数の増加に伴う教室不足に対応するための小学校校舎整備費、新しい交通システムの導入に向けた交通円滑化施策の検討経費等を計上するほか、指定管理者を更新する債務負担行為等の設定をするもの

一般会計 総額 4,416,000千円

(以下単位は全て千円)

補正前	補正額	補正後	補正額の財源内訳	
			特定財源	一般財源
260,081,000	4,416,000	264,497,000	4,166,047	249,953

* 歳入予算の主なもの

主 な 内 容

1 国庫支出金	837,499	国庫負担金	31,700
		国庫補助金	805,799
2 繰越金	249,953	前年度剰余金	249,953
3 諸収入	154,000	調停解決金	150,000
4 市債	3,096,500	公共事業等債(補正予算債)	79,900
		学校教育施設等整備事業債(補正予算債)	3,150,600
		その他	134,000

* 歳出予算の主なもの

1 国の補正予算（一億総活躍社会の実現の加速など）の活用

(1) 学校教育施設の整備	3,527,484	<p>学校教育施設の環境整備等を行うもの</p> <p>校舎改造事業：小学校3校、中学校1校 屋内運動場改修事業：小学校1校、中学校3校 校舎等整備事業(トイレ)：小学校5校、中学校2校 校舎等整備事業(空調)：小学校9校、中学校7校 学校給食施設・設備整備事業：麻溝小 繰越明許費設定</p> <p>校舎等改築事業：麻溝小 継続費補正</p> <p style="text-align: right;">【学校施設課・学校保健課】</p>
(2) 社会福祉施設等の防犯対策	97,405	<p>社会福祉施設等の防犯対策を強化するため、非常通報装置、防犯カメラ等、必要な安全対策に要する費用について補助等を行うもの</p> <p style="text-align: right;">【障害政策課・高齢政策課・保育課・児童相談所】</p>
2 その他事業		
(1) 文化行政推進事業	150,000	<p>文化振興を図るため、文化振興基金を設置し、日新製鋼(株)からの調停解決金を積み立てるもの</p> <p style="text-align: right;">【文化振興課】</p>

(2) ひとり親家庭等自立支援事業	36,060	高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対して、入学準備金及び就職準備金の貸付けを行うもの 【こども青少年課】
(3) 放課後児童健全育成事業	18,957	児童クラブの待機児童対策として、小学校の余剰教室等の活用及び既存児童クラブ室の定員見直しにより、定員拡大を図るもの 【こども施設課】
(4) 新しい交通システム推進事業	7,200	新しい交通システムの導入に向け、相模大野駅北口周辺地区の交通円滑化施策の検討を行うもの 繰越明許費設定 【交通政策課】
(5) 小学校校舎等整備事業	89,500	児童数の増加に伴い、平成29年度以降に教室不足が懸念される鶴園小学校について、普通教室棟の整備を行うもの 繰越明許費設定 【学校施設課】

* 債務負担行為の補正（追加）

1 指定管理者の更新に伴うもの

指定管理者の指定に伴い、施設の管理業務について、指定期間終了までの債務負担行為を設定するもの

(1) 東林ふれあいセンター指定管理経費	限度額 187,165（総額） 期 間 平成28年度から平成33年度まで
(2) 老人福祉センター湊松園ほか1施設指定管理経費	限度額 504,430（総額） 期 間 平成28年度から平成33年度まで
(3) 環境情報センター指定管理経費	限度額 124,050（総額） 期 間 平成28年度から平成33年度まで
(4) 相模湖ふれあいパーク指定管理経費	限度額 19,550（総額） 期 間 平成28年度から平成33年度まで
(5) 相模原麻溝公園競技場ほか3施設指定管理経費	限度額 583,070（総額） 期 間 平成28年度から平成33年度まで
(6) 津久井又野公園ほか5施設指定管理経費	限度額 829,775（総額） 期 間 平成28年度から平成33年度まで

2 その他設定分

(1) たてしな自然の村施設解体事業

限度額 86,400（総額）
期 間 平成28年度から平成29年度まで

平成28年度末をもって閉鎖する「たてしな自然の村」の施設解体工事について、年度内に契約を行うため、債務負担行為を設定するもの		
年度別内訳	平成28年度	0
	平成29年度	86,400

麻溝台・新磯野第一整備地区土地区画整理事業特別会計

総額 181,000千円

* 歳出予算

1 土地区画整理事業費 181,000

国の補正予算による国庫補助金を活用し、土地区画整理事業において、調整池の整備を行うもの

下水道事業会計

総額 293,100千円

* 支出予算

1 公共下水道資本的支出 293,100

国の補正予算による国庫補助金を活用し、污水幹線(中央地区第一污水幹線整備工事)及び雨水幹線(大野台地区雨水幹線整備工事)の整備を行うもの
--

【歳出予算の主なもの】

- 1 学校教育施設の整備(3,527,484千円) 繰越明許費設定(1)～(5) 担当 学校施設課
継続費補正(6) 学校保健課

国の補正予算による国庫補助金などを活用し、学校教育施設の環境整備等を行うもの

- (1) 校舎改造事業：841,917千円
小学校3校 607,900千円 田名北小、青葉小、大野台中央小
中学校1校 234,017千円 上鶴間中
- (2) 屋内運動場改修事業：840,000千円
小学校1校 148,800千円 中野小
中学校3校 691,200千円 上溝中、内出中、鵜野森中
- (3) トイレ整備事業：231,000千円
小学校5校 165,000千円 谷口台小、東林小、共和小、上鶴間小、作の口小
中学校2校 66,000千円 相陽中、大野台中
- (4) 空調設備整備事業：1,236,200千円
小学校9校 898,200千円 大沢小、向陽小、相模台小、相武台小、桜台小、緑台小、
橋本小、上溝南小、小山小
中学校7校 338,000千円 共和中、緑が丘中、由野台中、中沢中、鳥屋中、
北相中、内郷中
- (5) 学校給食施設・設備整備事業：22,320千円 麻溝小
- (6) 麻溝小学校校舎等改築事業(継続費)：314,447千円

- 2 社会福祉施設等の防犯対策(97,405千円) 担当 障害政策課
高齢政策課
保育課
児童相談所

国の補正予算による国庫補助金などを活用し、社会福祉施設等の防犯対策を強化するため、非常通報装置、防犯カメラ等、必要な安全対策に要する費用について補助等を行うもの

- (1) 対象施設：障害者支援施設、障害福祉サービス事業所、
特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、
認可保育所、認定こども園、認定保育室、児童相談所 など
- (2) 対象防犯対策：フェンス、110番直結非常通報装置、防犯カメラ、
カメラ付きインターホン、人感センサーの設置 など
- 対象施設によって補助率、補助基準額、事業者負担等は異なる。

3 文化行政推進事業(150,000千円)

担当 文化振興課

文化振興を図るため、文化事業の推進や文化施設整備等の財源として使用できる文化振興基金を設置し、日新製鋼(株)からの調停解決金を積み立てるもの

文化振興基金積立金：150,000千円(調停解決金150,000千円を全額積立)

4 ひとり親家庭等自立支援事業(36,060千円)

担当 こども青少年課

高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対して、入学準備金及び就職準備金の貸付けを行うもの

(1) 入学準備金：50万円以内

高等職業訓練促進給付金の支給を受けるものに貸付け

(2) 就職準備金：20万円以内

養成機関の課程を修了し、資格を取得した場合に貸付け

(3) 実施期間：平成28年度から平成30年度までの3年間

(4) 実施方法：市社会福祉協議会に補助金を交付し実施

(5) 補助率：国9/10(3年間分の補助金をまとめて平成28年度に交付)

市1/10(年度毎に予算計上して交付)

5 放課後児童健全育成事業(18,957千円)

担当 こども施設課

児童クラブの待機児童対策として、小学校の余裕教室等の活用及び既存児童クラブ室の定員見直しにより275名の定員拡大を図るもの

(1) 小学校の余裕教室等の活用：7室

拡大定員数：234名

内容：エアコン設置、床修繕、備品購入(冷蔵庫、テレビ等)など

(2) 既存児童クラブ室の定員見直し：6室

拡大定員数：41名

内容：備品購入(座卓、ランドセルロッカー等)、床修繕など

6 新しい交通システム推進事業(7,200千円) 繰越明許費設定 担当 交通政策課

新しい交通システムの導入に向け、相模大野駅北口周辺地区において、交通実態の把握や課題抽出等、交通円滑化施策の検討を行うもの

主な内容

- (1) 交差点交通量調査
- (2) 駐車場利用実態調査
- (3) 社会実験メニューの検討 など

7 小学校校舎等整備事業(89,500千円) 繰越明許費設定 担当 学校施設課

児童数の増加に伴い、平成29年度以降に教室不足が懸念される鶴園小学校について、国の追加交付による国庫負担金などを活用し、普通教室棟の整備を行うもの

- (1) 構造：鉄骨造2階建
- (2) 延べ床面積：約294㎡
- (3) 施設及び設備：普通教室2教室、トイレなど
- (4) スケジュール(予定)

平成29年1月 設計業務委託契約

平成29年6月 工事契約

平成29年6月～12月 工事期間

平成30年4月 供用開始